



# 羅臼町議会だより



# しれとこ

第2回臨時議会・第2回定例議会 .....	2~3
一般質問 .....	4~8
Zoom up! (一般廃棄物最終処分場建設予定地の視察 実施) 町村議員研修会に参加 .....	9
議会報告会・議会の動き・編集を終えて .....	10

平成30年

第**157**号

8月10日



# 平成30年 第2回臨時議会

去る5月18日、平成30年第2回臨時議会が開催され、平成30年度一般会計補正予算など7件、専決処分1件、すべて原案通り可決された。

専決  
処分

## 平成29年度羅臼町一般会計補正予算

補正額 **8,000万円** 総額 **60億9,675万円**

議会費	旅費	△60万円
総務費	体育文化振興基金積立金	300万円
	公共施設整備基金積立金	1億円
	知床・羅臼まちづくり基金積立金	4,552万円
	町営住宅に要する経費	△287万円
	地域提案型事業に要する経費	△148万円
	ふるさと納税に要する経費	△3,325万円
	マイナンバーカード交付事業に要する経費	△54万円
衛生費	根室北部廃棄物処理広域連合に要する経費	△183万円
	一般廃棄物処理に要する経費	358万円
農林水産業費	治山事業に要する経費	△90万円
土木費	町道維持補修及び除雪に要する経費	△1,191万円
	橋りょう長寿命化に要する経費	△948万円
公債費	町債元利償還金	△107万円
	一時借入金利子	△100万円

一般  
会計

## 平成30年度羅臼町一般会計補正予算

補正額 **1,100万円** 総額 **47億8,492万円**

総務費 畜産担い手育成事業に要する経費

羅臼町立知床未来中学校外  
構工事（二工区）  
九二、五五六、〇〇〇円  
栄町一〇〇番地  
鈴木産業株式会社

羅臼町立知床未来中学校外  
構工事（二工区）  
七五、〇六〇、〇〇〇円  
礼文町十五番地  
尾田建設株式会社

羅臼町立知床未来中学校歩  
道改修工事  
一一八、〇四四、〇〇〇円  
湯の沢町十二番地四十五  
小川建設株式会社

工事請負契約の締結

# 平成30年 第2回定例議会

去る6月21日、平成30年第2回定例議会が開催され、平成30年度一般会計補正予算など12件の議案が審議され、すべて原案通り可決された。

## 一般会計

### 平成30年度羅臼町一般会計補正予算

補正額 **2,314万円** 総額 **48億806万円**

総務費	消防事務組合負担金	72万円
	地域おこし協力隊に要する経費	100万円
民生費	介護保険事業特別会計繰出金	109万円
衛生費	修学資金に要する経費	120万円
	乳幼児等医療費助成事業に要する経費	46万円
清掃費	清掃センター管理運営に要する経費	1,767万円
商工費	その他観光事業に要する経費	33万円
教育費	教職員住宅の管理に要する経費	13万円
	読書振興事業に要する経費	16万円
	文化財保護調査に要する経費	36万円

### 平成30年度羅臼町介護保険事業特別会計

補正額 **168万円** 総額 **4億5,070万円**

総務費	介護保険業務に要する経費	168万円
-----	--------------	-------

#### 条例制定

- ・特別職の職員で、非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例
- ・羅臼町町税条例の一部を改正する条例
- ・羅臼町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ・羅臼町介護保険法に基づく指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例
- ・羅臼町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例

#### 工事請負契約の締結

旧春松中学校解体工事  
一〇六,九二〇,〇〇〇円  
礼文町十五番地  
尾田・鈴木・栄進JV



# 行政の考えを問う

5人の議員による10件の質問が提出されました。

平成30年

第2回定例議会

## 一般質問

宮腰議員

### 子育て支援の充実について

町長 「子どもの自律・親力向上チーム」を立ち上げ、課題解決を図る

宮腰 實議員



児医療の充実など、町長のお考えをお聞かせ下さい。

湊屋 町長

子育て支援施策に関することは多岐にわたるため、プロジェクトを立ち上げ、意見をまとめて頂きました。

その中から、今年度は、経済支援策として、高校生ま

での町内バスの無料化、妊婦検診や不妊治療費の助成を実施しております。また、

放課後児童クラブの定員拡大、更に「子どもの自律・親力向上チーム」を立ち上げ、生活習慣の乱れなどの

課題解決を目指して参ります。来年度に向けては、幼稚園の預かり保育時間の延長などを検討して参ります。

一校一園化につきまして、平成三十三年度からは、平成三十三年度からの

実施を目標として、関係皆様のご意見を伺いながら準備を進め、空き施設を活用した保育や遊び場等の検討をして参りたい。

二点目の小児医療の充実についてのご質問ですが、小児科医師は全国的に極めて招へいが難しい状況にあります。医療体制については、引き続き孝仁会に要請して参りますが、小児科医療につきましては、近隣の病院と連携し、医療の提供に努めて参ります。

質問

町長は安全・安心の良質な町営住宅の形成を、と述べられています。栄町高台団地では今年度八戸の解体を、老朽化の激しい緑町団地では建て替えのための調査・検討を行い来年度末の着工を目指すとのことですが、現在お住まいの皆さんに、十分な説明がなされていますか？今後の生活を不安に感じると訴える方々が居られます。住み替えや建て替えに至るまでも、それぞれのの方に日々の生活があります。高齢者や独居老人に寄り添う施策をお願い致します。

湊屋 町長

「住環境の調査」は、日常の点検のほか入居者からの申し出により対応しております。入居者の皆さんに生活の支障なきよう、効果的、効率的に対応して参ります。

備を進め、空き施設を活用した保育や遊び場等の検討をして参りたい。

### 町営住宅の解体・移転 居住者に十分な配慮と説明が必要ではないか

宮腰議員

町長

効果的・効率的に対応する

高島議員

### 空き家対策について

町長 問題解決に向け強く指導をしていく

高島 讓二議員



から次の三点について対応、対策についてお聞きする。  
①現在の空き家の実態把握について

②町は空き家・空き地バンクの登録を促しています  
が、課題について

③空き家対策の体制整備等今後の対策について

### 質問

わが町だけではなく全国的な問題として平成二十六年「空き家対策の推進に関する特別措置法」が公布されました。

わが町は、十年前と比較し、人口が約千人減少し、それと共に空き家が目立つようになりました。

問題は、適切に管理されていないいわゆる「※特定空き家等」であります。

人口減少に伴い、今後、適切に管理されていない空き家の増加が予測される事

### 「特定空き家等とは」

- \*倒壊等著しく保安上、危険となる恐れのある状態。
- \*著しく衛生上有害となる恐れのある状態。
- \*適切な管理が行われない事により著しく景観を損なっている状態。
- \*その他周辺の生活環境の保全を図るため放置することが不適切である状態にある空き家等をいう。

### 湊屋 町長

①昨年十二月に「羅臼町空き家等対策検討委員会」を設置し、町内会の協力を得ながら町内の状況確



認調査を実施しました。

空き家軒数は一七四軒、損壊、半壊、全壊は九十軒、空き家等の苦情は二十件ほど受けています。

②空き家・空き地バンクには十件登録され、二件が交渉成立しています。移住・定住を図るためには、情報発信する必要があります。

③今後の対策は、現在の所有者、関係者を特定している防災上問題のある物件については、問題解決に向け強く指導していきます。有効活用出来そうなものが三十軒ほどあり、空き家バンクの登録をお願いします。空き家対策計画の策定も進めています。

高島議員

### 羅臼橋の架け換えをすべき

町長 北海道庁からは架け換えの調査・設計を進めていくとの報告を受けている

### 質問

湊屋 町長

わが町の交通の要とも言える「羅臼橋」は竣工が昭和三十一年五月である。六十二年の歳月が過ぎており、耐用年数と言われる五十年を過ぎています。

橋の幅員も狭く大型車の通行も神経を使うなど、安全性にも問題があります。加えて歩道も片側のみ、欄干も曲がり、景観も損ねております。

私は、総合的に判断すると羅臼橋の架け換えをすべきだと思いがお考えは？



道道、羅臼橋の相泊側の道路には歩道がなく、小学生や観光客等の安全が確保されていない状況です。町は道路管理者である北海道庁に羅臼橋を拡幅と歩道の整備を要望しています。北海道庁からは、羅臼橋の架け換えとして調査及び設計を進めていくとの報告を受けています。

議員 地域活性化を目的とする産業振興に対する町の考え方は

本議員 産業振興審議会を軸に具体的な事業の検討に入る

坂本 志郎 議員



売業で見ると、平成十九年二十二億円が平成二十六年には十四億円と四十%減少、事業者数・従業員数も軒並み減少しています。

羅臼町の経済状況は極めて厳しい段階に入っていますので、地域活性化に向けた対策の具体化が求められます。

質問

羅臼町の※総所得は平成二十八年度八十億二、六〇〇万円、平成二十九年度は七十三億五、四〇〇万円で約一割下がっています。人口で割ると一人当たり一四七万円で前年比十三万円減、一世帯当たり三五五万円で前年比三十二万円の減になります。

羅臼町の年間売上げ合計は平成十九年に一四五億円、平成二十六年一〇九億円と二十五%減少、飲食料品小

※所得とは、一定期間の収益・収入から必要経費を差し引いた残高

湊屋 町長

「地域資源を活かした活力ある産業のまち」に向けた町民参加型の推進体制を構築するため五月三十日に羅臼町産業振興審議会を設置しました。

今後は、各団体に作業部会として産業振興プロジェクト会議を設け具体的な事

業の検討に入ります。

地域循環型経済の施策として「住宅リフォーム制度」を実施すべき

議員 坂本

町長

財源も含め再検討する

質問

地域経済を循環させ、業者の仕事をつくる住宅リフォーム制度及び店舗リニューアル制度を実施している自治体は、全国で六五八自治体あります。なぜ多くの自治体がこの制度を実施しているのか、それは経済効果があるからです。

中標津町・別海町・羅臼町もこの制度をつくっています。地域活性化対策として費用対効果も見込まれる

ので、ぜひ早急に実施すべきと考えます。

湊屋 町長

地域活性化の観点から、住宅リフォーム制度の創設は、町内経済の活性化など多くの効果があると推測されます。今後、財源を含め再検討させて頂きたい。

議員 羅臼町に共同生活援助のグループホームの設置を

議員 羅臼町のニーズ調査を含め引き続き協議する

質問

羅臼町のグループホームは現在、認知症高齢者対応の施設ですが、自宅から通所し作業をしている知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者が、共に暮らす共同生活援助のグループホームの設置を検討すべきではないか。

湊屋 町長 障がい者向けグループホームについては、中標津町・別海町には整備されていますが、羅臼町と標津町は未整備となっています。今年度、根室圏域における地域生活支援拠点事業として中標津町に拠点コーディネーターを配置し、グループホームなどの体験場所も確保されていますので、障がい者のニーズ調査を含めて引き続き協議してまいります。



教育長 小野議員

# 羅臼高等学校存続問題について

## 今後、具体策を検討する

小野 哲也 議員



まで二回開催いたしました。北海道教育委員会は、平成三十三年度までは、羅臼高等学校の維持をするとの事です。

今後は地域連携特例校として魅力ある取組みを進め、より多くの学生が通える羅臼高等学校になるように推進していく必要がある。

現在、七月中に全町内会との懇談会を開催し、町民の皆さんから羅臼高等学校についての意見を聴取し、八月上旬に三回目の検討協議会を開催し、今年度中に「魅力化の具体策」をまとめたい。非常に遅れた事は申し訳ございません。地域の皆様の了解が得られれば、三十二年度を目途に実施したいと考えております。

### 質問

昨年十二月にも質問させて頂き、年が明けてから具体策を示したいとしていたが、まだ具体案がない。よって以下のことを伺います。

- 一、存続のための具体策は？
- 二、現状は？
- 三、北海道の対応
- 四、今後の状況

タイムスケジュール

山崎 教育長

平成二十九年五月三十一日に羅臼高等学校存続問題検討協議会を設立し、今日



加藤議員

## 羅臼町の人口減少対策について

町長 若者が働きたいと思える雇用の創出をめざす

加藤 勉議員



### 質問

平成二十七年十月に策定された、羅臼町総合戦略5か年計画では、二〇一九年度の目標人口を五、三〇〇人としている。しかし、既に二〇一八年四月末日の総人口は五、〇九七人と大きく下回っている。

目標値を下回った要因と次期の総合戦略5か年計画策定に向けてのスケジュールについてお伺い致します。

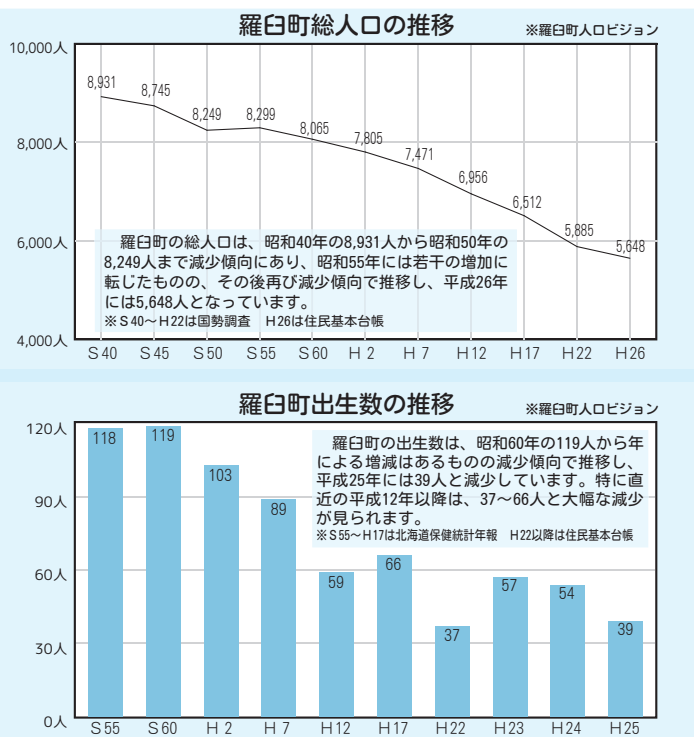
湊屋 町長

羅臼町総合戦略策定に



至った経過については、国では急速な少子高齢化の進展に対応し人口減少に歯止めをかけ、地域で住みよい環境を確保するため、平成二十六年「まち・ひと・しごと創生法」を施行した。

羅臼町においても「人口ビジョン」と「総合戦略」を平成二十七年に策定している。二〇六〇年の人口を三、五〇〇人維持することを目標としています。目標



達成に向け「地域における安定した雇用の創出と地域の活性化」「若い世代の就労、結婚、出産、子育ての希望の実現」「魅力あるまちづくりと人口流出の抑制」の三つの方向性を掲げ、更に具体的な5か年の行動計画が羅臼町総合戦略となっている。それぞれの目標に向けた各種事業を実施しており、概ね順調に進んでいます。

二〇一九年度の目標値が

下回った要因としては、目標値を設定する条件としていた合計特殊出生率と転出超過状況の人口移動の改善が達成できなかったことによるものと考えています。

地域創生は、次の世代やその次の世代の方々が危機感を共有し活力を取り戻していくための息の長い政策であり、長期的な視点での政策的な取り組みが必要です。そのために、基幹産業の漁業を中心に、若者が働

きたいと思える安定した魅力ある雇用の創出することで人口流出の抑制につながる地方創生に結びついて行くものと感じています。

次期、総合戦略計画の策定スケジュールについては、現在、国の総合戦略「まち・ひと・しごと創生基本方針二〇一八(案)」を策定しているとのことでありますので、今後、地方版総合戦略の具体的取り組み指針やスケジュール等が示されると推考されますので、当町としても、これまで以上に地域経済の活性化を図り地方創生を推進する戦略が必要と考えますので、国からの情報があり次第進めていきます。

### 加藤議員その他の質問

◎羅臼町職員の勤務実態について

- ・ 超過勤務実態調査について
- ・ 職員の定数条例と課・係等の設置についての考え方



# Zoom up!



## 一般廃棄物最終処分場建設予定地の視察実施

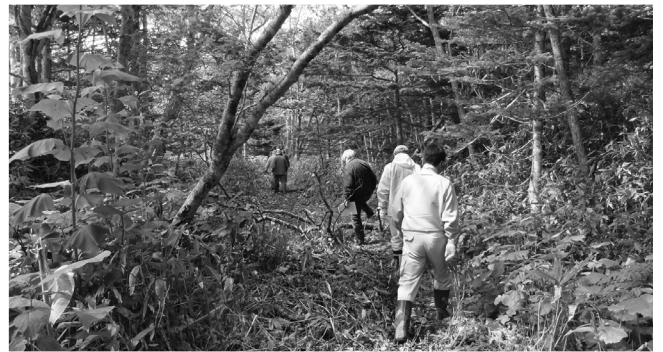
第二回定例議会終了後の  
全員協議会で、現在標津町  
と羅臼町で共同運用してい  
る標津町崎無異に設置する  
根室北部衛生組合一般廃棄  
物最終処分場について、標  
津町より約束期間の十五年

が終了する事から、羅臼町  
で設置して欲しい旨の協議  
があると町より報告があっ  
た。

この為、町議会として予  
定地となっている幌萌町四  
十番一の町有地の視察を  
行った。

国道三三五号の幌萌町に  
架かる茶志別橋から、春日  
町方面に至る笹が刈られた  
れた小道を約十分程歩くと  
林に囲まれた予定地に到着  
付近一帯は大きな起伏も  
無く、国道と海岸線のほぼ  
中央に位置し、建設用地約  
四万平方メートルを確保出  
来る用地であった。

この用地について、当初  
想定していなかった遺跡の  
存在が判明。発掘調査に  
五・六年が必要で、その後  
取付道路の整備を始め施設  
運用までには相当の年数を  
要する事から、標津町と再  
度協議していく必要性があ  
ると、町側から示された。



### 町村議員 研修会に参加

平成三十年七月三日  
札幌コンベンションホール

札幌市で開催された、北  
海道町村議会議員研修会に  
全議員が参加しました。

主催者の北海道町村議会  
議長会長から、北海道が直  
面している鉄道網の在り方  
問題、高齢者の交通安全対  
策、議会議員の成り手不足  
に対応する制度改正の必要  
性などが報告された後、二  
名の講師の講演を拝聴しま  
した。

歴史家・作家の加来耕三  
氏から「明治維新から一五  
〇年、現在そして未来を考  
える」と題して講演を頂き  
「歴史を活用することによっ  
て、生活のヒント・参考に  
なる」として、明治維新は  
なぜ起きたのか、なぜ無名  
であった若者が明治維新を  
成し得たのか。歴史を紹介  
しながら、歴史に学び、歴  
史を立ち止まって見る重要  
性を訴えていた。



又、テレビ・ラジオ・新  
聞などで政治問題について  
評論活動を行っている政治  
学者、日本大学教授の岩井  
奉信氏から「現代日本政治  
と政局のゆくえ」と題して、  
今起きている政治問題につ  
いて詳しく解説されていた。

# 議会の動き

## 5月

- 8日 平成30年度羅臼町商工会総会 経済文教常任委員長
- 10日 北九州市議会行政視察来町（羅臼町の観光振興の取り組みについて） 副議長
- 10日～11日 道東4地区管内町村議会議長会連絡協議会（鶴居村） 議長
- 16日 さけ稚魚放流式 議長
- 18日 議会運営委員会
- 総務民生・経済文教常任委員会
- 平成30年第2回臨時議会
- 故郷らうす協力会 8名
- 20日 東京らうす会第22回総会 議長
- 25日 平成30年度根室地方総合開発期成会定期総会（根室市） 議長
- 平成30年度地域高規格道路根室中標津道路整備促進期成会総会（根室市） 議長
- 平成30年度根室教育振興会総会（根室市） 議長
- 平成30年度根室教育研究所維持委員会（根室市） 議長
- 27日 平成30年度羅臼消防団春季総合訓練大会 総務民生常任委員長
- 28日 平成30年度町村議会議長・副議長研修会（東京都） 議長・副議長
- 30日 道立林業大学校誘致に係る講演会（中標津町） 議長
- 31日 議会運営委員会

## 6月

- 7日 根室北部消防事務組合臨時会（中標津町） 3名
- 議会報告会（春松小学校） 9名
- 8日 地域高規格道路釧路中標津道路整備促進期成会総会（中標津町） 議長
- 平成30年度中標津空港利用促進期成会総会（中標津町） 議長
- 12日 北海道町村議会議長会定期総会（札幌市） 議長
- 15日 議会運営委員会
- 16日 第57回知床開き オープニングセレモニー 議長
- 17日 第57回知床開き 千人踊り参加 5名
- 海上保安友の会交流会 議長
- 18日 経済文教常任委員会
- 19日 総務民生常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 平成30年第2回定例議会
- 全員協議会
- 27日 全員協議会
- 29日 根室地方林活議連役員会及び総会（中標津町） 2名
- 議会だより編集特別委員会

## 7月

- 3日～4日 北海道町村議会議長会主催議員研修会（札幌市） 10名
- 10日 島根県松江市議会行政視察 議長
- 総務民生・経済文教合同常任委員会
- 15日 釧路駐屯地創立65周年及び第27普通科連隊創設56周年記念行事 1名
- 24日～27日 根室地方の地域づくり総合開発に関する要望・提言及びロシア連邦トロール船操業の即時停止に係る要請活動等（札幌市・東京都） 議長

# 議会報告会



6月7日午後6時から、春松小学校を会場に議会報告会を開催しました。

始めに、各議員の自己紹介の後、3月に開催された第1回定例議会で審議された内容説明と一般質問した議員による質問の要旨についてそれぞれ説明があり、一般参加者から、知床らうす国民健康保険診療所の医師体制についての要望、町議会議員の成り手不足に対する検討の必要性、更に将来の小学校一校化に向けて、春松小学校への統合を要望する意見等が寄せられました。



**編集を終えて**



羅臼高校の存続を心配する質問が、今回も同僚議員から出されました。町の将来に大きく関わる問題です。皆様と共に存続を強く求めて参りたく思います。

「ふるさと少年探検隊」が、今年もモイレウシ・知床岬を目指します。相泊に帰り着いた時の自信に満ちた笑顔が楽しみです。

「ふるさと羅臼」をよく知り、「ふるさと羅臼」を愛する若い力が育ってくれることを願っています。

喘ぎつつ 知床岬の

夏を踏む 和子

娘の暮らし まずまずと

見し夏蒲団 紫山

跳び出でて また緑陰へ

痩せ狐 鹿山

（宮腰記）